

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料⑤

平成30年1月30日

総務部市民協働課

担当：阪元、伊東、平塚

連絡先：358-3250

第6回とみやわくわく市民会議の開催について

本市では、「住みたくなるまち日本一」の実現に向け、市民の声が届くまちづくりを進めています。その一環として、まちづくりに関する様々なテーマについて、市民が自由に意見提案できる「とみやわくわく市民会議」を開催しています。

第6回目となる今回の会議では、災害時における自助・共助・公助の連携を視野に、地域防災力を高めるアイデアや工夫を提言していただきます。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成30年2月14日（水）午後2時～午後3時30分
2. 場 所 成田公民館
3. 主 催 富谷市
4. テーマ 災害時の身近な助け合いについて
～私たちにできる備え、支え合い～
5. 出席者 市長ほか市関係者
(予定) 社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会
震災復興・地域福祉部長 田村 武暢 氏（座長及び助言者）
防災について関心のある次の方
・一般参加者（公募により募集）
市内在住の18歳以上の方
・有識者等
6. その他 詳細は、別紙開催要領のとおり

第6回とみやわくわく市民会議（平成29年度4回目）開催要領

1. テーマ ～サブテーマ～

災害時の身近な助け合いについて ～私たちにできる備え、支え合い～

2. 目的

東日本大震災を教訓として、災害時における自助・共助・公助の連携を視野に、地域防災力を高めるためのアイデアや工夫の提案をいただき、実効性のある防災・減災体制を確立するための参考とするもの。

3. 日時

平成30年2月14日（水）14:00～15:30

参加者集合（13:30）→ 成田公民館防災備蓄倉庫見学（13:30～13:35）→
備蓄食試食（13:35～13:45）→ 震災時パネル展示紹介→（13:45～13:55）→
とみやわくわく市民会議（14:00～15:30）

4. 会場

成田公民館 第1・第2研修室（富谷市成田一丁目1番地1）

5. 構成及び対象

防災について関心のある方で次の方

(1)一般参加者 ※公募により募集(広報とみや2月号掲載)

市内在住の18歳以上の方

(2)有識者や地域防災関係者等

6. ご意見をいただくにあたっての視点【参加者向け】

(1)現状と課題(将来的な課題も含む)の整理

・災害への備えや防災活動の取り組みの現状と課題

(2)防災の意識向上につながるアイデアや提案等

・平常時から防災・減災の意識を高めるための提案

・地域ぐるみの防災活動(自主防災組織等)を展開するための工夫や仕掛けの提案

・「総合防災訓練」への企画提案